

神林地区

令和4年度

推進交付金：600,000円

取組1 地域包括ケア推進事業

推進交付金の活用

神林地区地域ケア会議

有

(1) 目的

住民同士の交流を活性化し、共に支え合うまちづくりを推進します。

(2) 取組

神林パイナップルカフェ（年9回）と出張サロン（年4回）の開催。

町内公民館等を活用し、高齢者が歩いて行ける距離での、誰でも気楽に集まり話せる場、趣味を楽しむ場、情報収集の場、健康増進・介護予防へ取り組む場として、世代を超えた交流の場を提供。カフェについては、ヴァイオリン・ピアノコンサート、特殊詐欺、相続の準備と遺言書の書き方、減塩食、脳トレ、フレイル予防など、出張サロンは、からだリフレッシュ講座と、多様なテーマで開催することにより、住民同士の交流を活性化し、共に支え合う地域包括ケアを推進。

(パイナップルカフェ コンサート)



2022 第1回神林パイナップルカフェ

ちょっとお散歩のついでに寄ってきましょう！
どなたでも自由にお立ち寄りください

地域の皆さん誰もが、気楽に集まり話せる（相談できる）場、情報収集（見たり・聞いたり）の場、健康増進・介護予防入り組む場、趣味を楽しむ場・・・などの趣向づくりを通して、「共に支えあい、安全で安心して、生き生きと暮らせる神林」を目指して開催いたします。

日時 令和4年6月2日（木）10:00～11:30
場所 神林福祉ひろば ※駐車場は、農林公園をご利用ください。
内容 ヴァイオリンとピアノによる初夏のさわやかコンサート
演奏者 日井 伸二さん（ヴァイオリン）
松下 加原さん（ピアノ）
参加費 無料

体心も本当に疲れてしまいがちな季節です。ヴァイオリンとピアノの美しい音色の癒しに包まれてみませんか。

大勢の皆さんの参加をお待ちしております

主催：神林地区地域ケア会議 協賛：JA 神林支所
お問い合わせ：神林地区地域づくりセンター 電話 58-2039
(神林公民館・出張所・福祉ひろば)

コタケの出張販売 同時開催！2F
多くのコタケが神林にやってくる。お楽しみながら、お土産も買えます。お洋服、お眼鏡、小物等販売し是非。

神林公民館・福祉ひろばの人気講座も町内公民館で
出張サロン in 町内公民館

市内5か所広域全てにある福祉ひろばと公民館、揃っているように思われるが、実は、揃っていない地域もまだまだあります。また、お住まいの地域に合わせた講座をご用意しています。

年齢関係なく共通の趣味や楽しみを通して、地区の中の仲間づくりを応援します！

からだリフレッシュ講座
座って行う安全で楽しいストレッチです。
講師 西山 知花さん

日時 **令和4年12月2日（金）**
午後1時30分～午後4時00頃
会場 **町神公民館**

参加費 **無料** 持ち物 **飲み物**

いつものように通って1時間、心身が軽快が実感できるかも。

とにかく気持ちよく、体が楽になる！

連絡先 神林公民館 電話 58-2039
募集もご覧ください、他の人気講座・事業も紹介しています。

(3) 今後の展開

新規参加者の掘り起こしを行いながら、目的どおり誰もが気楽に集まれる場になるよう工夫してまいります。

取組2 子ども育成事業

推進交付金の活用

神林子ども会育成会

有

(1) 目的

地域が一体となって子どもたちを支援し、子どもたちの地域への愛着を高めるとともに、地域で育む意識の高揚を図ります。

(2) 取組

ア マスつかみ大会 7月31日(日)

イ 正月飾りづくり講習会 12月18日(日)
伝統的な飾り(おやす、輪締め)体験



(3) 今後の展開

引き続き、子ども育成会事業を支援することで、次世代の育成につながることを期待しています。

取組3 コミュニティバス利用促進事業

推進交付金の活用

神林町会連合会、神林公民館

有

(1) 目的

路線バス公設民営化への対応として、路線網維持に向けて、コミュニティバスの利用促進とバス路線の周知を図るものです。

(2) 取組

西部地域コミュニティバスE線(平田・波田線)を利用した、「林檎の湯屋おぶ〜」を目的としたツアー(体験乗車会)を実施

(3) 今後の展開

令和5年4月の路線再編に向けて、地区住民への更なる地区内バス路線の周知PRとバス利用を促進するよう取り組みます。



西部地域コミュニティバスに乗って、おぶ〜へ行ってみませんか?
今回のツアーでは通常!乗車大人210円(子どもや障がい者、福祉100円バス券利用者は100円)の乗車料がなんと**無料!**
また、おぶ〜様のご協力で参加費**800円(入浴料300円、食事券500円分)**でご参加できます。
是非この機会に西部地域コミュニティバスを体験してみてください。



取組4 神林公民館・体育館避難所運営事業

推進交付金の活用

神林公民館・体育館避難所運営委員会

有

(1) 目的

地震等の災害に備え、地域住民が主体的に避難所を開設、運営できるよう避難所運営委員会を開催するもの。また、防災資機材を年次計画で整備

するとともに訓練の実施により、住民の危機管理意識を高めるもの。

(2) 取組

ア 防災用品を収納する倉庫の整備



イ 避難所運営委員会 11月13日(日)の開催

松本市福祉政策課から、災害時支援を必要とする方への対応を学ぶとともに、避難所開設の流れについて運営マニュアルの確認を行い、住民の危機管理意識を高めた。

(3) 今後の展開

防災資機材については、引き続き計画的に整備をするとともに、避難所運営・開設訓練を実施し、地域住民の防災意識向上に努めます。

取組5 地域活性化事業

(地区文化祭50回記念事業)

神林町会連合会、神林公民館

推進交付金の活用

有

(1) 目的

イベントの開催により、子どもから高齢者までの幅広い年齢層の参加を通じて住民間の交流と文化活動の活性化を図る。

(2) 取組

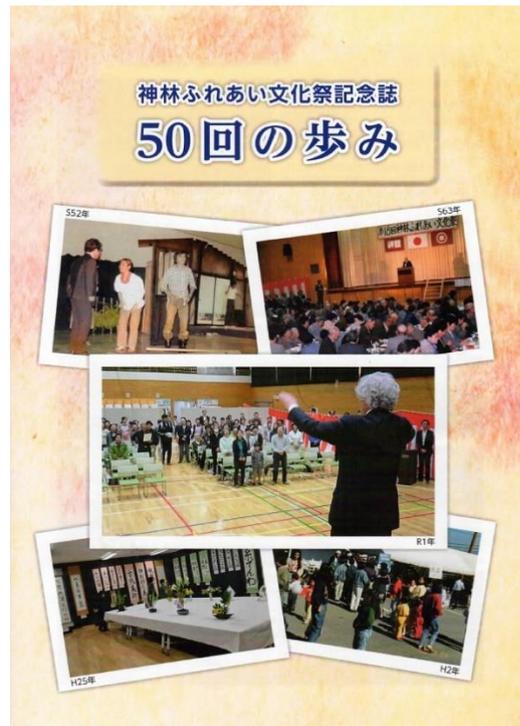
神林ふれあい文化祭の第50回記念事業として、松本蟻ヶ崎高校書道部の書道パフォーマンスと波田少年少女合唱団による特別記念公演イベントを実施。

飲食を伴うイベントは中止としたが、ステージ発表を3年ぶりに再開。



記念イベントには、300人を超える多くの地区住民の参加があった。

また、「50回の歩み」として神林ふれあい文化祭記念誌を発行。



(3) 今後の展開

地区事業へより多くの住民が関心を持っていただくようなきっかけづくりとして、様々な工夫をしながら、実施していきます。